

白岡市協働のまちづくりモデル事業補助金
事業計画書

団体名	白岡シビックプライド向上委員会
団体の代表者	氏名
団体の所在地 (代表者の住所) 及び会員数	所在地 〒349-0212 白岡市新白岡 (住所) 会員数 9 名
団体の設立年月日 及び活動年数	2025年2月16日設立 活動年数 年 3か月
事業の種類	市民提案事業 行政指定テーマ事業
事業名	まだ知らない白岡を知る ～ひと・こと・ものに出会える一日～(仮称)
実施期間	2025年11月2日(日)から 2025年11月2日(日)まで
実施場所	白岡市太田新井 278-2(庭屋)
予定参加者数	500人
事業概要 (行政指定テーマ事業 については、その事業 内容に対する事項)	“白岡市にもこんな素敵な場所があるんだ”と感動を口にする太田新井の庭屋さん。しかし、その存在を知る白岡市民はまだまだ少ないです。今回は、その庭屋さんを会場に、知っているようで知らない白岡市の魅力を市内の方に知って頂くことを大きな目的としています。合わせて、庭屋さんの雰囲気を活かし、ゆったりとした癒やしの時間を提供いたします。 (内容) ・地区の魅力発信(パネル展示など) ・出店者は、20店舗を予定(イベント初の市内の方、優先) (なるべく地区に偏りが生じないように調整) ・フード&ドリンク ・癒やし(整体、ネイルなど) ・本の朗読(大人向け) ・音楽演奏(アコースティックギターなど) ・焚き火 ・竹アート ・白岡市のいいところ発見(来場者に記入して頂きボードに貼る)

事業実施の効果	白岡市の隠れた魅力を掘り起こすイベントを企画・実施し、市民一人ひとりのシビックプライドを醸成することで、地域への誇りと絆を深めます。 (効果) ・まちの魅力向上につながる ・地域への定着促進につながる ・行政と市民の協働が進む 知らなかったひと・こと・ものを知ることは、“白岡市っていいよね”の共感に繋がります。さらに、意識を変えることで、イベント後も気づいていなかった白岡市の良さの発見につながります。 批判的な声が多い街は、良い街にはなりません。まずは、市民が白岡を知り、現状ある良さを認め合う。そして、白岡市民一人一人が白岡市の営業マンのように、内外に良さを宣伝してくれることを期待します。
---------	--

次ページにもご記入をお願いします。

収 支 計 画

1 収入の部

項 目	予算額(円)	内訳(算出の明細)
白岡市協働のまちづくりモデル事業補助金	50,000	市補助金
合 計	50,000	

2 支出の部

項 目	予算額(円)	内訳(算出の明細)
・備 品	5,000	ボード、のぼり等
・広告費	15,000	チラシ、ポスター印刷代
・消耗品	2,500	文具(付箋紙、マジック)など
・保険代	25,000	イベント保険代
・事務費	2,500	コピー代 他
合 計 (うち対象外経費の額)	50,000 (0)	

添付書類

- ・算出の明細がわかるもの(見積書の写し等)
- ・団体の規約、会則等
- ・団体の活動状況がわかるもの(総会資料、団体の広報紙等)
- ・団体の役務の提供に係る料金を計上する場合は、その内訳がわかるもの
- ・その他事業計画の内容がわかるもの

備考欄